

経営比較分析表（令和4年度決算）

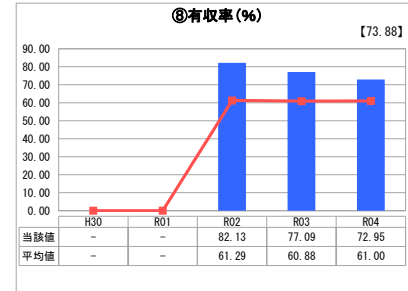
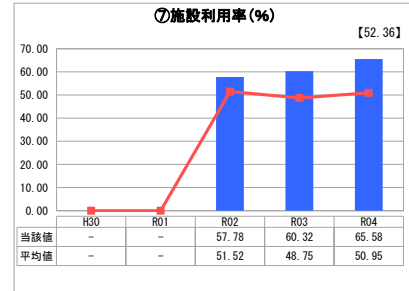
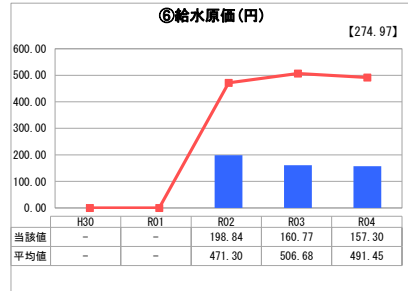
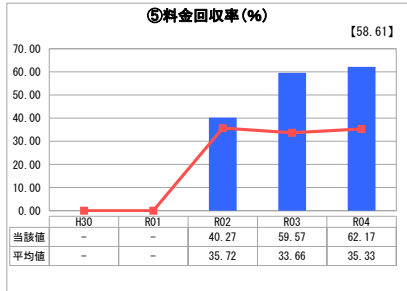
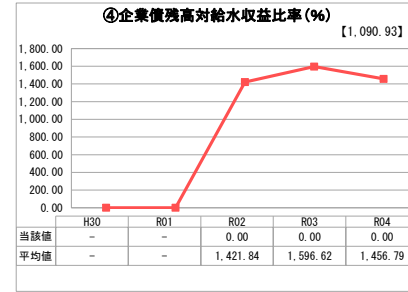
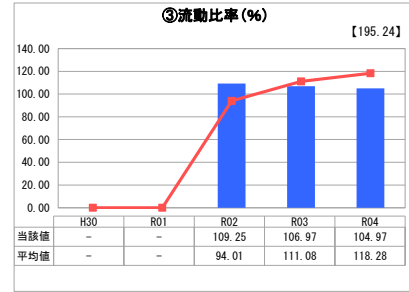
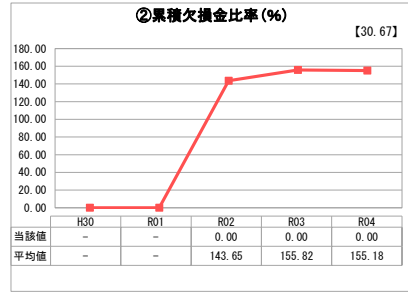
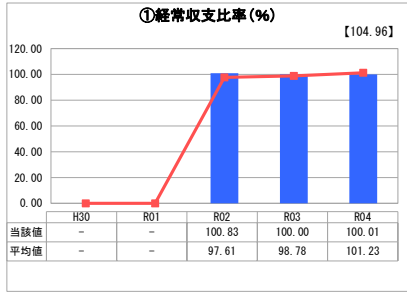
静岡県 御殿場市

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	水道事業	簡易水道事業	C4	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)	
-	86.26	2.30	1,620	

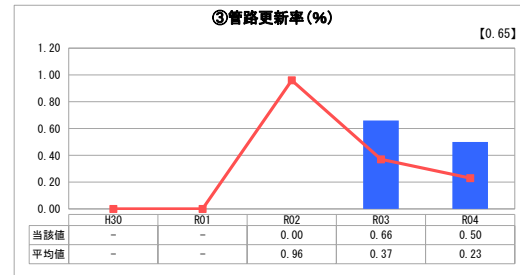
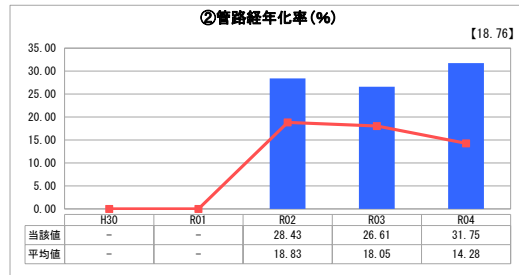
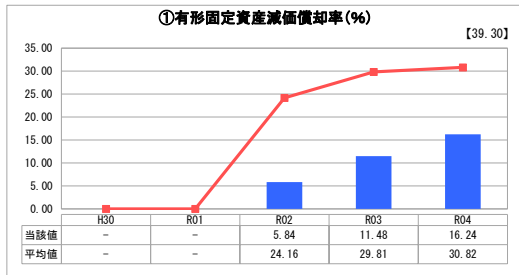
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
85,267	194.90	437.49
現在給水人口(人)	給水区域面積(km ²)	給水人口密度(人/km ²)
1,942	1.60	1,213.75

グラフ凡例	
■	当該団体値（当該値）
—	類似団体平均値（平均値）
【	令和4年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

①経常収支比率は類似団体平均値より低い数値となっておりますが100%を超えています。100%前後となっているのは給水区域の財産区を主体とする他会計が維持管理費を負担しているためです。⑤料金回収率は前年度に比べ増加し類似団体平均値より高い数値ですが、前述の理由により100%を下回っていても経常収支は均衡しています。それに伴い、④企業債残高対給水収益比率が0%となっているのも同様の理由により企業債を発行していないためです。③流動比率については、類似団体平均値より低い数値となっておりますが100%を超えています。これについても、上記と同様に他会計が維持管理費を負担しているため100%前後の数値となっております。②累積欠損比率は0%になっており、営業活動による損失は財産区補助金等により補填されているため累積欠損金は発生していません。⑥給水原価は前年度に比べて減少しており類似団体平均値と比べても安価となっております。これは、他団体より少ない費用で給水していることを示しています。⑦施設利用率は前年度に比べて増加し、全国及び類似団体平均値より高い数値になっており、施設の利用状況や規模は類似団体と比べて適正な状態であると考えられます。今後も給水人口等の状況を適切に把握し、効率的な施設運営を行います。⑧有収率は前年度よりも減少しましたが、類似団体平均値と比較して良好です。今後も引き続き漏水調査や凍結破損対策を継続して行い、有収率の向上に努めます。

2. 老朽化の状況について

①有形固定資産減価償却率は全国及び類似団体平均値より低い数値となっておりますが、前年度より増加しています。これは施設が老朽化していることを示しているため、計画的な施設の更新を検討します。②管路経年率は前年度に比べて増加し、③管路更新率については減少していますが、いずれも類似団体平均値より高い数値となっております。これは前年度に引き続き第二東海自動車道関連等の簡易水道区域外における主要事業が立て込んでいることによるものであり、今後も高い数値になることが見込まれます。第二東海自動車道関連工事が終わり次第、他事業と並行して簡易水道事業の管路の老朽化を的確に把握しつつ、計画的な老朽管の更新、管路の耐震化を図ります。

<補足>R2の管路更新率の当該値が表示されていませんが、正しくは0.78%です。

全体総括

当市の簡易水道事業については、維持管理に不足する金額を地元財産区で負担する仕組みになっているため、経営状態は安定しています。老朽化の状況については、前年度より老朽化が進んでおり管路経年率及び管路更新率について全国及び類似団体平均値に比べて悪いため、区域外の第二東海自動車道関連工事が終わり次第、計画的な老朽管更新及び管路の耐震化が必要です。今後も地元財産区との調整を密にし、安定した経営状態の維持及び老朽管等の更新に努めます。